

能登の被災蔵を応援。 日本酒「竹葉」をふるまう取り組みに 賛同する飲食店を募集 みんな電力による被災蔵支援に共感する飲食店を募集

社会課題をオモシロく解決する企業、株式会社UPDATER（所在地：東京都世田谷区、代表取締役：大石英司）は、2024年元日に発生した能登半島地震で被災した数馬酒造株式会社（石川県能登町）を応援するため、同社が製造する日本酒「竹葉（ちくは） 能登純米」を、関東圏の飲食店で楽しんでいただくプロジェクトを開始します。

本プロジェクトは、“飲む支援”を通じて被災蔵の今を知っていただくことを目的としており、趣旨に共感いただける飲食店50店舗を、本日6月12日（木）より募集いたします。提供開始は2025年6月末を予定しており、参加店舗では「竹葉 能登純米」を味わっていただけます。

趣旨に賛同いただき、協力くださる飲食店の方は以下のフォームよりご登録ください。

申込フォーム：<https://forms.gle/nDuRND3ez1CnWYKQ7>

能登の被災蔵を応援。

日本酒「竹葉」をふるまう取り組みに

賛同する飲食店を募集

みんな電力による被災蔵支援に共感する飲食店を募集

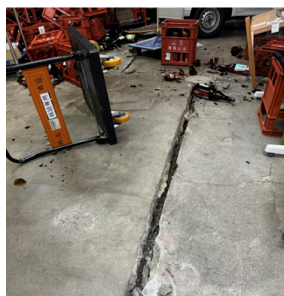
みんな電力 Powered by UPDATER, INC.



■プロジェクト実施の背景

2024年1月1日に発生した能登半島地震は、地域のインフラや産業に甚大な被害をもたらしました。石川県能登町の老舗酒蔵・数馬酒造様もまた、津波や建物の損壊など大きな影響を受けながらも、地域の文化を守るために酒造りを続けています。

みんな電力（株式会社UPDATER）は、数馬酒造様とエネルギー供給を通じたご縁があります。震災から日がたち、まだまだ復興途上にあるにもかかわらず、人々の気持ちが風化しつつある被災地に想いを馳せていただきたいと考え、飲食店での飲用機会を創出するプロジェクトを立ち上げました。協力飲食店を通じて、日本酒「竹葉」とともに、被災地の「今」をお客様へ届けていただくことで、継続的な支援と共感の輪を広げることを目指しています。



▲数馬酒造様の被災の様子

■能登の被災蔵「数馬酒造」を支援プロジェクト 実施概要

本プロジェクトでは、みんな電力（株式会社UPDATER）が数馬酒造様より日本酒「竹葉 能登純米（1800ml）」を買い上げ、協力いただける関東圏の飲食店50店舗に無償で提供いたします。

飲食店には、趣旨と数馬酒造様の取り組みや能登の現状を伝えるPOPを同封し、ご来店のお客様に日本酒をふるまっていただく形となります。これにより、飲食の場を通じて、被災地の「今」や酒蔵の想いに触れていただく機会を創出します。

提供商品：竹葉 能登純米（1800ml）

提供数：50本（50店舗分）

費用：飲食店様への提供費用は全額みんな電力が負担。

お客様への提供は無償を推奨しますが、ご判断は各店舗にお任せします。

提供対象：能登支援や数馬酒造の想いに共感し、趣旨を理解いただける関東の飲食店

募集期間：2025年6月12日（木）～2025年6月26日（木）

提供開始予定：2025年6月30日以降順次

■ 申込方法

ご参加を希望される店舗は、以下の方法にてご連絡ください。詳細のご案内と趣旨説明のチラシをお送りします。

- 申込フォーム：<https://forms.gle/nDuRND3ez1CnWYKQ7>
- 配送方法：弊社担当者による手渡し、または郵送（着払い想定）



▲ 申込フォーム

■担当者コメント

みんな電力

SXセールス2部 部長 坂本了治

みんな電力はこれまで、“顔の見える電力”として、発電する人と使う人の関係性を大切にしてきました。電力という無形のものを介して、地域の思いやストーリーを共有することに価値を見出してきた私たちにとって、今回の能登半島地震は決して他人事ではありません。数馬酒造様は、みんな電力の需要家として、また地域に根ざした事業者として私たちが敬意をもって接してきた方々です。今回の被災を受け、個人として何かできないかと考えたのが、このプロジェクトの出発点でした。そしてその想いに、私の所属するUPDATER、そして数馬酒造様が温かく応えてくださったことに心から感謝しています。お届けする日本酒には、復興への願いと地域への敬意が込められています。規模は小さくとも、関係性を軸とした私たちらしい支援の形として、飲食店の皆さまとともに想いを届けられたらと願っています。

数馬酒造

販売課責任者 数馬しほり 様

能登半島地震で奥能登の11社の酒造会社は全て被災しました。2025年6月現在、弊社を含む3社が酒造りを復活することができておりますが、全壊となった酒蔵も多く未だ自社での製造ができない状況が続いています。地域の暮らしや人々の心の潤いに欠かせない能登の日本酒を絶やすことのないよう、バトンを握っていると感じます。能登半島地震の傷跡はまるで手つかずといえる場所も多くあり、復旧は長い時間を要するものです。どうか引き続き能登にお心寄せ頂き、能登へお足をお運び頂き、一人でも多くの方が能登の目に見えない豊かさを感じていただけたら嬉しく思います。

「みんな電力」について



Powered by **UPDATER, INC.**

みんな電力は「顔の見える再生可能エネルギー100%※」。コンセントの向こう側にいる再生可能エネルギーの電気の生産者の顔や想いといったストーリーを見える化し、電気を選択する楽しさやワクワクを生み出しています。

全国の再生可能エネルギーの発電所から電気を調達し、WEBサイトで1カ所ずつ発電所のストーリーを見える化しています。44都道府県の再エネを調達しており、電源種別も多種多様です。（太陽光&ソーラーシェアリング、風力、地熱、バイオマス、水力）また、環境破壊に繋がる開発行為を行っていないことや、地域住民との合意形成など、当社の電源調達方針をご了解いただいた発電者さまから電気を調達しています。

※再生可能エネルギー由来の電気に、再生可能エネルギー指定の非化石証書の環境価値を組み合わせることで、再生可能エネルギー100%の電気を供給します。また、CO2排出量もゼロとなります。

みんな電力：<https://minden.co.jp/>

株式会社UPDATERについて

2021年10月1日にみんな電力株式会社より社名変更。ソーシャル・アップデート・カンパニーとして、法人・個人向けにSXサービスを提供する。独自の特許ブロックチェーン技術を活用し、世界で初めて電力トレーサビリティを商用化した再エネ事業「みんな電力」は、国内トップクラスのプラットフォームとなっている。「顔の見えるライフスタイル」の実現のため、ウェルビーイング事業「みんなワークス」、エシカル調達事業「TADORi」などを展開。第4回ジャパンSDGsアワード内閣総理大臣賞、2021年度 NIKKEI 脱炭素アワードにおいてプロジェクト部門大賞など受賞歴多数。

株式会社UPDATER 会社概要

所在地：東京都世田谷区三軒茶屋2-11-22 サンタワーズセンタービル8F

代表取締役：大石 英司

設立：2011年5月25日

資本金：14億797万8千円（資本準備金：21億4217万8千円）※2025年3月31日現在

事業内容：脱炭素事業「みんな電力」ほかウェルビーイング、生物多様性等のSXサービスを展開

コーポレートサイト：<https://www.updater.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社UPDATER 戦略広報チーム（豊島・上田）

TEL：03-6805-2228（平日11:00～15:00）

E-mail：pr@minden.co.jp